

放課後等デイサービス自己評価表(事業者)

放課後クラブ にじいる 泉

	チェック項目	はい	どちらか くらい	いいえ	無回答	改善目標、工夫している点など	スタッフからの意見	
環境・体制整備	① 利用定員が指導訓練スペースとの関係で適切であるか	8					利用者がそれぞれ集中できる環境を保持するため、現在はソーシャルディスタンスの観点からも席間を十分に取った環境作りをしている。	
	② 職員の配置数は適切であるか	8						
	③ 事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切にされているか	3	3		2	現在の利用者では、バリアフリーの必要性はないと考えられるが、小さな段差の解消や気になる環境の改善などは、進捗している。	現在は、車いす等の利用がなく、バリアフリーが要するとは言えない。	
	④ 事業改善を進めるための PDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参加しているか	5	1		2		毎月の会議で意見を出し合いながら、PDCAサイクルを進めている。	
	⑤ 保護者向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者の意向等を把握し、業務改善につなげているか	7			1		適切な時期にアンケートを実施し、保護者の意向の把握に努めている。	
	⑥ この自己評価表の結果を、事業所の会報やホームページ等で公表しているか	3	3		2	前回までの自己評価の公表は、フェイスブックにて公表を行っていたが、今回より、ホームページにて公表する。		
	⑦ 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	2	2		4	第三者委員会に、自己評価の結果報告を行い、改善点などの意見をいただいている。		
	⑧ 職員の資質向上を行うために、研修の機会を確保しているか	8				外部からの研修案内は、職員に周知し参加を募るようにしている。また、事業所内でも、外部から講師を招き研修を行っている。	オンラインでの研修を受講する機会があった。	
	⑨ アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	8					保護者の声を会議で共有し、計画作りに反映させている。	
	⑩ 子どもの適応行動の状況を図る為に、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	4	1		3	アセスメントツールの活用をすすめていきたい。		
	⑪ 活動プログラムの立案をチームで行っているか	6	1		1	職員間で協力しながら立案できる様に努めている。	職員で分担しながら、案を出し合い、全員で検討している。	
適切な支援の提供	⑫ 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	7		1		固定化しないように留意してはいるが、コロナウイルス感染症蔓延予防の観点から活動内容が制限されている。	一人一人が個性豊かなながら、良い物を取り入れる様にしている。	
	⑬ 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	8				状況に応じて計画している。	早めにスケジュールを立てて実施している。	
	⑭ 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	6	1		1	利用者の特性や状況に応じた計画を立てている。	利用者が落ち着いた環境で過ごせる様に、個別個別活動と集団活動の両方を取り入れている。	
	⑮ 支援開始前には職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	8				支援開始前の打ち合わせや、指導案の読み合わせなど確認作業を行っている。また、職員事業や共有認識などの確認も行う様に努めている。	昼食を行い、確認している。	
	⑯ 支援終了後は、職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	7	1			職員により、業務終了の時期帯が違いため、すべてが揃っての振り返りは難しいが、個々が報告や連絡を行い、共有できる様に努めている。	どんな事例でも、必ず方向を行い、職員間で情報共有している。	
	⑰ 日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援に検証・改善につなげているか	8				利用日の利用者の状況などを支援日誌として記録し、支援に生かせる様に努めている。	利用した日の内容をパソコンで入力記録している。	
	⑱ 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	7			1	定期的な個別支援計画書の見直しを行っている。	利用者の様相観察は常に報告している。	
	⑲ ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせさせて支援を行っているか	4	1		3	基本活動の理解を深め、組み合わせを実施していきたい。		
	関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携	⑳ 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議のその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参加しているか	3	1		4	児童発達支援管理者や管理者が参加している。	
		㉑ 学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻等の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	8				各学校の情報共有や確認を行い、連携を取っている。	学校の様子を共有できる様、積極的にコミュニケーションを取っている。
		㉒ 医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医と連絡体制を整えているか	1	3		4	現在は対象者が居ないが、医療的ケアが利用し難い。主治医から指示を受けたり、情報共有の体制を作っており、事業が出てきた際には実施したい。	
㉓ 就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所との間で情報共有と相互理解に努めているか		4	1		3	利用開始時には、情報共有を行い、支援に繋げる事ができる様に努めている。		
㉔ 学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか		2	2		4	事例がないが、そのような状況になった場合は、情報提供などをい、連携に努めたい。		
㉕ 児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けられているか		3	1		4	支援についての助言を受ける事もある。また、支援センターが開催される研修にも参加している。		
㉖ 放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか		2	3		3	コロナウイルス感染症の状況を鑑みながら、機会を設ける立案をしていきたい。	コロナ禍の状況で、交流行事等の計画が難しい。	
㉗ (地域自立支援)協議会へ積極的に参加しているか		2	2		4	地域の協議会には、参加しているが、コロナウイルスの感染状況により、中止されている。		
㉘ 日頃から子どもと保護者と伝え合い子どもの発達状況や課題について共通理解を持っているか		7			1	送迎時などに、利用の様子などを保護者に伝えられている。また、特に気になった事などは、連絡を取り報告や確認を行う様に努めている。	会議等で施設長から、職員に周知し取り込む事ができている。	
㉙ 保護者の対応能力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレントトレーニング等の支援を行っているか		2	2		4	ペアレントトレーニングとしてプログラムの取り組みは行っていないが、モニタリングなどで、言葉かけなどを留意してもらう様にしている。		
㉚ 運営規定、支援内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか		8						
保護者への説明責任	㉛ 保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	7			1	時間や場所の確保を行い対応している。助言や情報提供ができる様にしている。また、必要に応じて関係機関と連携ができる体制作りをしている。		
	㉜ 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同志の連携を支援しているか	1	1	4	2	父母会の開催の立案はあるが、コロナウイルス感染症蔓延予防の観点から、見送られている。機会をみて計画していきたい。		
	㉝ 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	7			1	苦情対応窓口を設置しており、対応出来る体制を整えている。事業の周知に関しては、状況に応じて対応している。	何かあれば、すぐに施設長または、常勤の職員が対応できる様に体制を整えている。	
	㉞ 定期的に会報等を発行し、活動が概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	6		1	1	月の便り発行し、利用者の状況を個々に発信している。また、プログラム活動の予定や内容を通知している。		
	㉟ 個人情報に十分注意しているか	8				十分に注意しているが、職員間の報告や連絡時にも、慎重な対応が必要であると考慮、留意していきたい。	個人情報の管理を徹底している。	
	非常時等の対応	㊱ 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮しているか	7			1	個々の状況に応じて配慮している。	個人の特性に応じた配慮を行っている。
		㊲ 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	1	3	1	3	地域の町内会には入会しているが、事業所へ招待などの交流は行っていない。コロナウイルス感染症蔓延予防の状況をみながら、立案していきたい。	
		㊳ 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	5	2		1	マニュアルは閲覧出来る状況にはあるが、再度周知をしていきたい。	
		㊴ 非常災害の発生に備え、定期的な避難、救出その他必要な訓練を行っているか	6	1		1	定期的、状況に応じた避難訓練の実施をしている。	年間計画に組み入れて実施している。
		㊵ 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	8				外部研修なども活用しながら、意識の向上に努めている。	研修の機会には十分に確保されており、虐待防止に努めている。
		㊶ どのような場合にもやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し、了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	3	1		4	身体拘束の検討はされたが、計画作成には控えていない。そのような事案が出てきた際には、慎重に審議し、計画作成をしていきたい。	
㊷ 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がとれているか		3	2		3	アレルギー(軽度)に利用者には、適度対応しているが、医師の指示書は無い。また、保護者と確認などの連携をとりながら行っている。		
㊸ ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか		5			3	発生の報告や周知は都度行っているが、振り返りができる様に整備していきたい。	送迎車で、安全に十分に気をつけている。	